

今年度の報告

1. 指導者講習会について

令和4年11月23日(水) 会場：相模原市立新町中学校

＜技術講習：午後＞ 参加者40名

鈴木 秀彦 様(東京都高等学校教諭)

反省

指導者講習会では、「短い時間の中での選手の育成」をテーマに、以前昭和高等学校で始動されていた鈴木教諭をお招きした。以前まで、「地区で勝つため」「県で勝つため」「関東で勝つため」と、徐々にレベルを上げていくように設定していたが、なかなか時間内に戦術面まで話をさせていただくのが難しいため、今回のようにさらにポイントを絞っていくことが望ましいように感じた。

2. 普及リーグについて

時期 第1回 12月4日(日) 第2回 3月5日(日)

形式 申し込みのあった学校でリーグを組み講習会と対戦を行なう。県内各校の交流を考える。

受付 普及委員 文書作成・HPへアップ 担当委員 第1回(柳原：南下浦中)

第2回(三堀：西中)

反省

- ・要項のホームページアップは今年度も、広報委員(水橋先生)にご協力いただき大変スムーズに行うことが出来ました。ありがとうございました。
 - ・昨年度から、講習会→ゲーム形式と形を変えて行った。
 - ・今年度は全県での開催としたが、こちらのほうが好評であった。
- ・参加校数は
- | | | | | | | |
|------|----|-----|----|-----|----|---------------|
| 第1回目 | 男子 | 68校 | 女子 | 91校 | 会場 | 16カ所 |
| 第2回目 | 男子 | 51校 | 女子 | 63校 | 会場 | 10カ所(1月12日現在) |

3. 県普及合同練習会について

令和3年1月28日(土)……会場：川崎市立御幸中学校

講師 大谷 直哉 氏 成蹊大学女子ソフトテニス部監督

開催趣旨(方法)は以下の通り。

- 普及リーグに代わる、県内ソフトテニス部顧問、部員間の普及活動の模索。
- 対象として、
 - 専門部員ではないが、熱心に活動されており、将来的には専門部員としての活躍も期待できる顧問。
 - ソフトテニス経験がない、または顧問経験が浅いため、日頃の指導に悩みながらも、熱心に活動されている顧問。
 - 県内各校との繋がりを求めたいと思っはいるが、そのきっかけや機会がないと感じている顧問。
- 方法として、趣旨を理解したうえで希望がある学校が参加できるように県内に呼びかける。

- d) 基本的に普及委員の学校は参加する。
 - e) 会場（面数）に応じ、各校の参加人数を考える。
 - f) 講師については、メーカー、連盟に協力を依頼することも可能か。
 - g) 講師謝礼等、必要経費については、普及委員会年度当初予算と、参加費を徴収して応ずる。
→当日、参加費は一人¥500円でグリップテープを購入。
 - h) 当日の講習会報告・・・担当 廣瀬先生
- <反省>・今年度12校応募がありました。県内にアナウンスして、初めて実施できる予定です。

4. 1年生強化研修会の実施について

第1回 12月10日（土） 【男子】藤ヶ岡（県央） 担当：法傳寺（藤ヶ岡）
【女子】市ヶ尾（横浜） 担当：佐賀（柏ヶ谷）

- <反省>・例年より早めに会場が確保できた。ご協力ありがとうございます。
- ・結果はHPにアップ 担当者→委員長→広報委員会（水橋先生）
 - ・県強化リーグや普及リーグと日程が近い関係で、例年会場に苦慮しています。ご協力をお願いいたします。

5. 県総体について（9月部会にて反省済）

6. 県選手権大会運営について

- <反省>
- ・出場規定は、チェックリストを作成し担当者もある程度固定したことで徹底されていた。
 - ・2色ガットが2件あった。（地区でもそのガットで出場していた。）
 - ・手に何か文字を書いてしまっている。
 - ・オーダーの漢字が正確でないことが未だに改善されていない。（特に男子）
 - ・当日の流れは、スムーズに行えた。

7. 県3月普及研修会について *要項配布済。

<男子>3月28日（火）小田原 ***参加費3000円です。**

<女子>3月30日（木）等々力 *優勝杯返還 男子：座間 女子：大磯
担当；女子 富永（相陽中） 男子 瀬戸根（橘中）

- *参加費は ¥3000（一昨年度より、グローブライドの協賛がなくなったので、景品がなくなりました。）
- ・新人戦で県大会出場が叶わなかった学校が、夏に向けて頑張る一つのきっかけになる大会として、今後も展開できるように尽力したい。

○来年度にむけて（予定）

1. 指導者講習会（県中体連普及・育成事業）・・・県央ブロック

日時 11月23日(火) 受付時間は12:30～。

場所： 市立 中学校

内容 午前：審判講習 午後：技術講習

反省（次年度への申し送り事項）

- ・要項発送は9月の専門部会
- ・HPに参加者を募っていく。
- ・講師依頼は早めに行いたいが、この方のお話を聞きたいと要望があれば、聞いてみます。（未定）

	R元	R2	R3	R4	R5	R6	H7	H8
県総体	中	川崎	県西	湘南	相模原	県央	横須賀	横浜
講習会開催 ブロック	川崎	県西	湘南	相模原	県央	横須賀	横浜	中
関東大会	神奈川	埼玉	茨城	東京	栃木	千葉	山梨	群馬

○年度末反省より 普及委員にかかわる事案の返答

【各事業に関することについて】

(2) 県選手権

・2色ガットのラケットを持参してしまい、注意を受ける生徒が県西ブロックの学校から見受けられました。ブロック大会から、出場規定については注意するようアナウンスします。

→出場規定の確認は、大会規模の大小にかかわらずに行っていただくことで、浸透していくと思います。2色ガットに限らず、各ブロックでアナウンスいただきますようお願いいたします。

(8) 指導者講習会（普及）

・年1ではなく、定期的に合同練習会のような形で複数回できないか検討してほしい。強化委員と連携して考えていくのもありなのかなと思います。

→今年度は、5月にスキルアップセミナー、11月に指導者講習会、1月に普及合同練習会と3回企画されています。

必要に応じて、ブロックなどで企画していただけると幸いです。

・こういった機会が各ブロックや各地区で普及委員の先生方を中心に広がっていくと神奈川全体が盛り上がると思います。

→ルネサンス神奈川を達成できるように、県役員を中心に頑張ってください。

(9) 普及リーグ (普及)

・強化リーグと比べて参加校が少ない印象です。強化リーグと普及リーグで目的が違うのであれば、普及リーグは練習に特化するなど工夫が必要だと思います。また、参加費が高すぎだと思います。さらに言うと、2回しかないのに「普及」という言葉はふさわしくないと、思います。普及リーグのあり方を検討していくべきだと思います。

→普及リーグは例年強化リーグより参加校が少ないです。一方で普及リーグのみに参加されている学校もあります。講習会も入れながら、でも試合をさせたいという顧問の先生のニーズに応えていきたいですが…全部は無理ですね。また、2回だと普及というにふさわしくないと根拠がわかりません。お答えいただけると幸いです。おそらく、普及委員が主導で行っているリーグなので、普及リーグだと思います。

参加費に関しては過去にも反省に出てはいますが、この事業の参加費が関東大会準備金として活用させていただいています。ほかに財源を確保する方法があれば、参加費も強化リーグと同様くらいには抑えられるかもしれませんが、いい方法を教えてください。

・午前講習・午後試合という形式が、県全体のニーズに合っているか、検討したいと考えます。私見ですが、講習のニーズがあまりなく、他ブロックと試合をしたいというニーズが多い気がしています。

→私自身もそのような声を聞く一方で、講習会に感謝されることもあります。強化リーグとのすみ分けも含めて議論が必要かもしれませんね。

・会場、運営、講師、会計を男女両方はさすがに厳しかったです。

→大変申し訳ありませんでした。次回以降、なるべく分散していきます。

(10) 1年生強化研修会 (普及)

・時期的に厳しいですが、この事業は県の優秀選手強化事業のため、参加校の選定は各ブロックで趣旨に則って先行してほしい。予選会までは行う必要はないが、各地区やブロックの有望校が参加できるようにしてほしい。

→昨年度の実績や、アンダーの選考会の結果をもとに各ブロックでお声かけいただければうれしいです。

(11) 普及合同練習会 (普及)

(12) 普及研修会 (普及)

(23) 普及

・「普及」なのだから、ソフトテニスを広めていく取り組みは必要だと思います。小学生と中学生で合同練習会をしたり、中学生と高校生、中学生と大人など中学生が色々な選手とソフトテニスができるアイデアを考えるべきだと思います。

→組織図における普及の役割は、『指導者講習会を実施し、各校の部活動を運営していく際に必要な事柄の普及に務める。普及練習会を通して、中学生の交流を深める。』とあり、委員会の認識としては顧問や生徒の交流する場を設けていく中で、部活動がより発展していくことのお手伝いだと思っていました。もし、認識違いならば申し訳ありません。ちなみに、連盟や高体連との連携は強化委員の役割となっています。さらに発展させていくために何が必要か検討は重ねていきますので、ご協力をお願いいたします。